

## 埋立事業長期収支みこみ（抜粋）

（億円）

	H 2 7	H 2 8	H 2 9	H 3 0	H 3 1	…	H 3 7
収益	96	94	95	77	108		98
うち 土地売却	(40)	(39)	(41)	(22)	(54)		(47)
夢洲	0	0	<7>	<4>	<44>		<25>
咲洲等	<40>	<39>	<34>	<18>	<11>		<22>
うち 賃貸料収益	(48)	(48)	(47)	(47)	(47)		(44)
費用	70	85	74	60	87		85
当年度損益	26	9	21	16	21		13
資本的収入	12	11	5	28	59		4
資本的支出	46	98	86	91	138		55
建設改良費	(11)	(13)	(10)	(33)	(64)		(3)
企業債償還金	(35)	(85)	(76)	(57)	(74)		(52)
累積資金残高	139	88	50	18	5		85
大阪港振興基金	62	62	62	62	62		62
企業債残高	1,390	1,314	1,245	1,217	1,205		1,027

# IRと万博会場の考え方について

参考資料 2



2025（H37）万博  
開催経費（基本構想（素案）より）  
（億円）

①会場建設費	1,200～1,300
②運営費	690～740 入場料収入等でまかなう
③出展事業費	出展者の自己負担
④関連事業費	
・ 鉄道整備等 （地下鉄中央線の延伸及び輸送力増強等）	640
・ 道路改良等 （此花大橋拡張等）	40
・ 南エリア埋立（30ha）の追加工事	50

北港テクノポート線事業フレームについて（現計画）

咲洲—桜島（全体）

◎インフラ部事業フレーム

港湾整備事業（補助事業） 582億円		埋立事業者分担経費 558億円	インフラ相当部分
国費 291億円	市費 291億円	臨海費 558億円	1,140億円

◎会社事業（OTS）事業フレーム

出資金 126億円	転貸債 402億円	借入金 101億円	開発者負担金 101億円	OTS会社事業費 730億円
--------------	--------------	--------------	-----------------	-------------------

（合計：1,870億円）

咲洲—夢洲事業費内訳

